



公益
社団
法人
京都府放射線技師会

京放技ニュース

6 / 2012
(通算625号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX.075-802-0082 E-mail:kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
HP アドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込 郵便口座 01070-3-11019 ゆうちょ銀行 店名 一〇九 店番 109 当座 口座番号 0011019
店名 四四八 店番 448 普通 口座番号 3438322

「公益社団法人」へ移行される

平素より当会への格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

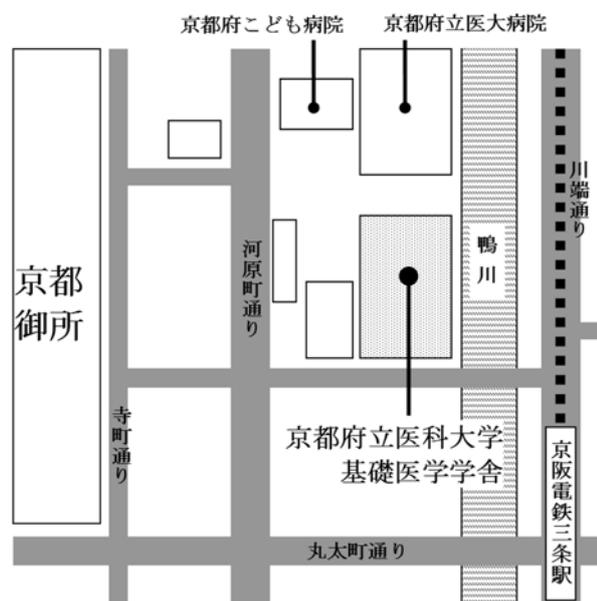
さて当会は、昨年より「公益社団法人」への移行認定申請をおこなってまいりましたが、この度、平成 24 年 4 月 25 日に京都府公益認定等委員会より認定答申書が出て、4 月 27 日に京都府知事より公益社団法人の認定を受け、5 月 1 日付で「公益社団法人京都府放射線技師会」として登記いたしました。

理事一同、気持ちを新たにするとともに、放射線技術学の向上ならびに府民の健康増進に貢献してまいりますので、今後ともより一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

会長 轟 英彦

診療放射線技師基礎技術講習「MRI 検査」(近畿) お知らせ

- 開催日 平成 24 年 6 月 24 日
申込み締切り 平成 24 年 6 月 10 日 日本放射線技師会ホームページ会員システムより
会場 京都府立医科大学 基礎医学学舎第一講義室
京都市上京区河原町通広小路上る梶井町 465
定員 100 人
参加費 会員料金：3,000 円



全地区委員会、第 543 回研修会、フレッシュ診療放射線技師の集い、ご案内

日 時：平成 24 年 7 月 7 日（土）15：00～受け付け開始

場 所：ホテルセントノーム京都 平安の間

京都市南区東九条東山王町 19-1 Tel 075-682-8788

15：20～ 全地区委員会

今年度も地区委員の皆さんを対象に 24 年度全地区委員会を開催いたします。技師会についてのご要望やご質問、また日頃感じておられることなど意見交換を行い、今後の技師会活動をより豊かなものにしたいと思います。

※出欠の可否については 6 月 22 日（金）までに担当地区理事までにご連絡をお願いします。

17：00～ 第 543 回研修会

会員：無料（非会員 500 円 但し、フレッシュ診療放射線技師の集い参加者は無料）

今回は「診療放射線技師の業務範囲の見直しについて」として、現在、グレーゾーンといわれている業務について日本放射線技師会ではどのように対応して、さらに、今後の取り組みについても講演をお願いいたしております。

診療放射線技師として業務にあたる会員の皆様にとっては非常に重要なことであり、多くの方のご参加をお待ちしております。申込みは不要です。

特別講演：「診療放射線技師の業務範囲の見直しについて」

講師：公益社団法人 日本放射線技師会 専務理事 北村 善明

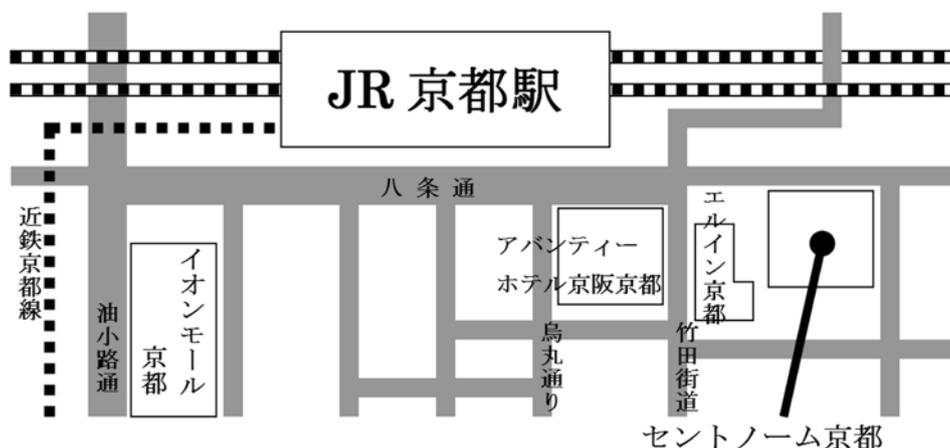
19：00～ フレッシュ診療放射線技師の集い

会員：6,000 円（卒後 2 年目までのフレッシュ技師は無料、卒後 3 年～5 年目までは 3,000 円）

卒業後 2 年までの未入会者を対象に、今年もフレッシュ診療放射線技師の集いを行います。これは京都府放射線技師会会員が交流の機会を持ち、楽しく技師会を理解していただく懇親の会です。堅苦しく考えずにお酒の席にて歓談しましょう。

会員の皆様に合わせてお願いいたします。貴施設で卒後 2 年目くらいの未入会会員がおられましたら、お誘いのうえ是非一緒にご参加ください。会員間の交流も兼ねています。

尚、準備の都合上 6 月 20 日（水）までに出席の連絡を担当地区委員、地区理事又は技師会事務所までご連絡ください。



就任のご挨拶

公益社団法人京都府放射線技師会 会長 轟 英彦

この度、総会において会長就任し、4期目になります。また、理事会において代表理事に就任いたしました。私は京都府放射線技師会の役員に就任して16年になり、委員とかの経験も含めると20年と長い間会務に携わっております。この間いろいろと改革を進め、新しい技師会を目指してきました。

また、公益法人取得に向けて3年余り、役員はじめ会員のご協力を得、一生懸命努力いたしました。その結果、本会も平成24年5月1日に念願の公益社団法人が認可され、新たなスタートを切ることができました。これからは公益法人の会長として心新たに、会員の皆様はじめ診療放射線技師および府民のために、さらに精進を重ねたいと思います。

診療放射線技師の立場は医療の中で今後も重要になっていくでしょう。技師一人ひとりが信頼され感謝をし、これからの未来を創造していただきたいと思います。そのためには会員を増やしていかなければなりません。数は力なり。この2年間はそれに集中していきたいと思います。

会員の皆さんも自分自身が会に対してあるいは自分の職業に対して発展的な取り組みをしていってくれることを期待します。私も可能な限り、皆様の力になれるよう頑張りますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。また、診療放射線技師の職業意識・地位向上に向けて、会として取り組みますので、是非会員の皆様のご意見を多数お寄せいただきますよう重ねてお願いいたします。

公益社団法人京都府放射線技師会 副会長 北村 真

会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、私こと、北村真は平成6年から学術委員を賜り、京都府放射線技師会の事業に末席ながらも貢献できる機会を与えて頂きました。そしてまた今回は、5期目副会長という大役を仰せつかり新たに気を引き締めています。1期目は田城会長、2-4期目は轟会長の下で多くの役員の方々や会員の皆様に助けていただき何とか過ごすことができました。

平成23年3月の東日本大震災、欧州からはじまった不確かな金融情勢や政情不安が世界中に広がり、混沌とした年でした。そのような背景のなか、我が京都府放射線技師会も大いに社会貢献しなければならないと考えています。

京都府放射線技師会では、平成20年度から公益法人の新制度への移行という大きな事業を推進してまいりましたが、おかげさまで、皆様のご協力の下、公益法人格を取得できました。これを機に、公益性を更に充実させたいと考えています。

また、日々医療の進歩は止まるところを知らず、私達診療放射線技師も専門職として、認定診療放射線技師や専門診療放射線技師の制度導入に対して積極的に取り込まなければならない時代になってきています。当然、養成期間の高度化も合わせて進められています。この、平成24~25年度の間には必ず何らかの動きが有ると感じています。

京都府放射線技師会としても国民や府民の皆様の健康や保健の保持と医療安全の不安をなくすように努力すると共に、会員の皆様の現在と将来において不利益が生じないためにも、この時代の流れを見極めつつの事業展開の必要性を痛感しています。これまでに多くの会員の皆様や関連団体の皆様に助けて頂き感謝しています。

清浄明潔の頃、言葉の響きとは裏腹な時ではありますが、少しでも皆様のお役にたてるようにと思っています。どうぞ今後ともご意見ご指導を頂きますようお願いいたします。

平成 23 年度臨時総会報告

3月17日(土)に、エーザイ株式会社京都支店にて平成23年度京都府放射線技師会臨時総会が開催されました。

1. 議長選任の件

開催に先立ち平成23年9月27日に亡くなられた故佐々木幸司氏への黙祷が捧げられた。その後、司会皿谷理事が議長選任として会場より立候補を求めたところ、京都第一赤十字病院の平川益三氏が立候補し、会場全員が承認した。

2. 解散準備に関する件

轟会長より配布資料に沿って、社団法人京都府放射線技師会の解散について説明がされた。質疑がなかったため、議長はそのまま社団法人京都府放射線技師会の解散について出席者全員に賛否を確認したところ、反対0票、賛成42票で原案通り承認された。

3. 公益法人設立準備に関する件

1) 公益社団法人京都府放射線技師会の設立について、2) 公益社団法人京都府放射線技師会の「定款」並びに「諸規定」の一部変更について、3) 公益社団法人京都府放射線技師会の理事及び監事の選任について、轟会長より説明がなされた。

久保昌博会員より「名誉会員の権利を剥奪した内容になっている。定款を調べても正会員の権利の記述がないので、規定の中にも会員の権利の記述が欲しい。名誉会員にしても規定を作って権利、義務の明記が必要である」と発言がある。小倉名誉会員より「相談があれば協力は惜しまない。会則があればそれに則って行動がしやすい」と意見が出される。

中川会員より「当会公益法人に移行するにあたり外部理事、外部監査の検討はされているのか。出務費は理事や監事だけに適用されるのか一般会員ではどうか。日本放射線技師会の11月の総会で、名称を日本診療放射線技師会にすると議論がされたみたいだが、京都府放射線技師会ではどのようにお考えか」と質問があり、轟会長より「外部役員が入った時に備えて会員外の項目を作成している。金額は別として規定を定めるように、また、報酬と交通費は分けて明記するようにと府庁より指導されている。名称は今のところ京都府放射線技師会としか考えておりません」と回答がある。

久保昌博会員より「会費等納入規程第3条2項から京都府放射線技師会へのみの加入はできないと読み取れる。入会金の文言がなぜ記入されているのか。第8条の会費の免除で、出産、育児、介護、海外勤務、災害等とあるが、認定される期間については具体的に記述されていない。介護は家族なのか本人なのかわからない」と意見が出され、北村副会長が「意見として聞かせて頂きます」と答弁を行った。

議長が、1) 公益社団法人京都府放射線技師会の設立について採決を取ると、反対0票、賛成41票で原案通り承認された。次に、2) 公益社団法人京都府放射線技師会の「定款」並びに「諸規定」の一部変更について、反対0票、賛成42票で原案通り承認された。続いて、3) 公益社団法人京都府放射線技師会の理事及び監事の選任について、反対0票、賛成42票で原案通り承認された。

4. 平成24年度事業計画案及び収支予算案に関する件

1) 轟会長より平成24年度事業計画案について説明がなされた。

2) 武部財務理事より平成24年度予算案について説明がなされた。

久保会員より「法定福利費がなぜ増えているか」質問があり、武部理事より「法定福利費の予算を決める段階で、事業主負担及び従業員負担を合算した金額を計上して理事会で承認を得ました。前年度は1000分の15.5で金額にすれば15,500円になったので端数を切り15,000円を計上した。それを割り振り、事業費7,000円、管理費8,000円として計上している」と回答する。

金津会員より「広告料収入が同じなのに賛助会員の会費が75万円から72万5千円に減額しているのはなぜか」と質問があり、轟会長より「広告料収入は賛助会員からだけ得ているのではなく、新規に開拓している。以前と異なり賛助会員だけから広告料収入を得ているのではないので差額がでます」と回答がある。

平成24年度事業計画案及び収支予算案に関する件について反対1票、賛成41票で原案通り承認された。

公益社団法人京都府放射線技師会 第 1 回通常総会報告

5 月 12 日(土)に、エーザイ株式会社京都支店にて公益社団法人京都府放射線技師会 第 1 回通常総会が開催されました。

1. 議長選任の件

司会皿谷理事が議長選任として会場より立候補を求めたところ、三菱京都病院の多富仁文氏が立候補し、会場全員が承認した。多富議長が司会の皿谷理事に会員の出席状況を確認したところ、総会員数 460 名のうち、出席者 39 名、委任状者 236 名の合計 275 名で半数以上が出席しているため、総会の成立が認められた。

2. 平成 23 年度事業及び決算

(1) 平成 23 年度事業経過報告

轟会長より配布資料に沿って、社団法人京都府放射線技師会の平成 23 年度事業の総括について説明がされた。その後、各委員会理事から平成 23 年度のそれぞれの事業について説明がなされた。

(2) 平成 23 年度会計決算及び平成 24 年度 4 月決算報告

財務武部理事から配布資料に沿って説明がなされた。公益申請のための会計決算報告を作成し、京都府庁の担当者に確認、認定してもらっていると説明がなされる。

さらに 5 月 1 日より公益社団の認定が下りているので、今回は社団法人として最後の平成 24 年 4 月決算報告も承認が欲しいと説明される。続いて公益法人として 5 月以降の収支予算書についての説明がなされた。

(3) 平成 23 年度監査報告

田城 邦幸、四井 猛士両監事より平成 23 年度京都府放射線技師会監査が口頭にて報告される。

以上 3 議案に対して質疑なし。その後採決に入り、満場一致で承認された。

3. 公益法人移行についての報告

10 月 3 日に申請を行い、5 月 1 日付けて公益法人格認定が取れた。それまで本庁との折衝が 6 回あった、と説明がなされた。質疑応答なし。

4. 平成 24 年・25 年度役員選任

(1) 理事の選任

選挙管理委員長 長野 和弘が口頭にて説明を行う。12 月に行った会長・副会長選挙において、会長が轟 英彦、副会長が北村 真が当選している。2 月に行った地区理事選挙において、北地区が古谷 充、中地区に楡 隆之、東地区に平川 益三、西地区に丸山 久喜、南地区に渡里 弘、両丹地区に山添 三知生、西南部地区に松元 誠が当選している。会長指名による副会長として河本 勲則、理事候補者として皿谷 弘樹、武部 義行、原口 隆志、中島 智也、新井 喬、久保田 裕一、城下 克明、中川 稔章、中田 博之、山根 稔教の 11 名が候補者となっている。以上 20 名の就任が会場の満場の一致で承認された。

(2) 監事の選任

会場にて監事の選挙が行われ、四井 猛士、田城 邦幸が当選となり、両名の就任が満場一致で承認された。

5. その他

日本放射線技師会との共同開催として、基礎技術講習「MRI 検査」と「フレッシュセミナー」が行われる予定である。6 月 3 日に日本放射線技師会にて静脈抜針の指導者講習会が行われ、京都府放射線技師会から 1 名派遣し、京都府放射線技師会でも静脈抜針講習会を数年かけて行う予定である。厚生省のワーキンググループによりこの講習会を受けた者だけに抜針が許可される予定である。と、轟会長が説明する。

6. 議事録署名人選任

会場より議長一任の意見が出され、多富議長が平川 益三、古谷 充を指名し、満場一致により選任される。その後多富議長が退任。

平成 24 年・25 年度 公益社団法人 京都府放射線技師会役員体制

【三役】	会長（統括）	轟 英彦	京都府立医科大学附属病院	
	副会長（学術・広報・組織・管理士）	北村 真	明治国際医療大学附属病院	
	副会長（庶務・編集・情報・表彰）	河本 勲則	京都第二赤十字病院	
【常務理事】	庶務	皿谷 弘樹	京都通信病院	
	財務	武部 義行	京都府立医科大学附属病院	
	学術	原口 隆志	宇治武田病院	
	編集	中島 智也	田辺中央病院	
	広報・渉外	新井 喬	宇治徳洲会病院	
	組織調査	久保田裕一	関西医科大学附属枚方病院	
	学術・情報（両丹地区）	城下 克明	京丹後市立弥栄病院	
	厚生	中川 稔章	京都府立医科大学附属病院	
	情報	中田 博之	三菱京都病院	
	管理士	山根 稔教	公立南丹病院	
	【地区理事】	北地区（厚生）	古谷 充	西陣病院
		中地区（庶務）	楡 隆之	京都民医連中央病院
		東地区（学術・編集）	平川 益三	京都第一赤十字病院
西地区（学術）		丸山 久喜	真生会向日回生病院	
南地区（広報・渉外・財務）		渡里 弘	京都九条病院	
両丹地区（学術）		山添三知生	京都府立与謝の海病院	
【監事】	西南地区（組織調査）	松元 誠	松下記念病院	
		田城 邦幸	自宅	
		四井 猛士	千春会病院	

平成 24 年度 収支予算書（収支ベース）

平成 24 年 5 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日まで

科 目	予 算 額	前年度予算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入				
基本財産運用収入	300	2,500	△ 2,200	
②受取会費収入	4,650,000	5,825,000	△ 1,175,000	
正会員会費収入	4,100,000	5,100,000	△ 1,000,000	会員 390 名 新入会 20 名 25,000 円× 22 社
賛助会員会費収入	550,000	725,000	△ 175,000	
③事業収入				
広告料収入	790,000	850,000	△ 60,000	
④受取補助金収入				
地方公共団体補助金収入	90,000	90,000	0	
⑤受取負担金収入				
日本放射線技師会負担金収入	50,000	50,000	0	
⑥寄付金収入				
寄付金収入	10,000	10,000	0	
⑦雑収入				
受取利息	2,000	2,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
⑧繰入金収入				
繰入金収入	0	0	0	
事業活動収入合計（A）	5,592,300	6,829,500	△ 1,237,200	

2. 事業活動支出				
①事業費	4,319,000	4,697,000	△ 378,000	
印刷製本費	1,280,000	1,400,000	△ 120,000	
通信運搬費	386,000	470,000	△ 84,000	
通信運搬費	19,500	40,000	△ 20,500	
連絡費	327,000	350,000	△ 23,000	
I T 関連費	31,000	40,000	△ 9,000	
電話料	8,500	40,000	△ 31,500	
賃借料				
会場費	450,000	450,000	0	
諸謝金				
講師費	250,000	250,000	0	
福利厚生費	395,000	395,000	0	
調査研究費	70,000	70,000	0	
図書費	5,000	5,000	0	
福利厚生費	280,000	280,000	0	
渉外費（慶弔）	40,000	40,000	0	
会議費	142,500	142,500	0	
学術	20,000	20,000	0	
編集	20,000	20,000	0	
広報渉外	7,500	7,500	0	
組織調査	15,000	15,000	0	
管理士会	5,000	5,000	0	
厚生	5,000	5,000	0	
情報	10,000	10,000	0	
特別	10,000	10,000	0	
地区（7地区）	50,000	50,000	0	
旅費交通費	377,500	377,500	0	
学術	40,000	40,000	0	
編集	25,000	25,000	0	
広報渉外	7,500	7,500	0	
組織調査	45,000	45,000	0	
管理士会	40,000	40,000	0	
厚生	15,000	15,000	0	
情報	40,000	40,000	0	
特別	40,000	40,000	0	
地区（7地区）	125,000	125,000	0	
広報渉外	100,000	100,000	0	
くらしと健康展	70,000	70,000	0	
関連団体	30,000	30,000	0	
事業雑費	5,000	5,000	0	
給料手当	417,000	487,000	△ 70,000	
給料通勤手当費	410,000	480,000	△ 70,000	
法定福利費	7,000	7,000	0	
租税公課費				
諸税	37,000	60,000	△ 23,000	
受信費				
電話料	41,000	49,000	△ 8,000	
消耗品費	83,000	100,000	△ 17,000	
消耗品	68,000	70,000	△ 2,000	
印刷費	15,000	30,000	△ 15,000	
光熱水料費	52,500	56,000	△ 3,500	
消耗什器備品費	15,000	15,000	0	
リース費	42,500	50,000	△ 7,500	
支払負担金	18,000	20,000	△ 2,000	
委託費				
事務所管理費 2階	215,000	258,000	△ 43,000	
保険料				
火災保険料	12,000	12,000	0	
②管理費	1,956,700	2,118,040	△ 161,340	
給料手当	528,000	528,000	0	

	給料通勤手当費	520,000	520,000	0
	法定福利費	8,000	8,000	0
会議費		153,000	185,000	△ 32,000
	理事会費	65,500	80,000	△ 14,500
	各委員会費	17,500	20,000	△ 2,500
	役員活動費	20,000	20,000	0
	総会開催費	15,000	15,000	0
	総会準備費	35,000	50,000	△ 15,000
旅費交通費		683,000	730,000	△ 47,000
	理事会旅費	360,000	400,000	△ 40,000
	各委員会旅費	195,000	200,000	△ 5,000
	役員活動旅費	128,000	130,000	△ 2,000
租税公課費				
	諸税	30,000	30,000	0
支払負担金				
		15,000	15,000	0
受信費				
	電話料	69,500	70,000	△ 500
消耗品費		118,500	150,000	△ 31,500
	消耗品費	69,000	100,000	△ 31,000
	通信費	49,500	50,000	△ 500
光熱水料費				
		72,000	84,000	△ 12,000
消耗什器備品費		15,000	15,000	0
リース費		50,000	50,000	0
委託費				
	事務所管理費 1 階	116,700	140,040	△ 23,340
保険料				
	火災保険	11,000	11,000	0
渉外費		60,000	60,000	0
管理雑費		35,000	50,000	△ 15,000
③特定預金積立金		0	0	0
	特別事業	0	0	0
	備品購入	0	0	0
	事務所整備	0	0	0
	マンション改修	0	0	0
④記念事業積立預金		0	0	0
	新公益法人設立記念事業	0	0	0
	創立 70 周年記念事業	0	0	0
事業活動支出合計 (B)		6,275,700	6,815,040	△ 539,340
事業活動収支差額 (A) - (B)		△ 683,400	14,460	△ 697,860
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入		0	0	0
2. 投資活動支出				
	固定資産取得費	0	0	0
	事務所購入費	0	0	0
	什器備品購入費	0	0	0
投資活動支出合計 (C)		0	0	0
投資活動収支差額		0	0	0
III 財務活動収支の部				
	財務活動収入	0	0	0
	財務活動支出	0	0	0
	財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費 (D)		10,272	14,460	△ 4,188
当期収支差額 (A) - (B) - (C) - (D)		△ 693,672	0	△ 693,672
前期繰越収支差額		1,289,808	0	1,289,808
次期繰越収支差額		596,136	0	596,136

(注)借入金限度額 1,000,000 円
債務負担額 10,000,000 円

第 2 回理事会報告 平成 24 年 5 月 12 日

議長に中田理事、書記に中島理事を選任し 17 時 15 分に議事に入った。

I. 経過報告及び計画に関する件**1) 経過報告及び計画 (轟会長)****(経過報告)**

- 4 月 9 日 事業計画書および補助金申請を提出予定 (京都府庁)
 - 4 月 25 日 公益法人認定される (京都府庁)
 - 4 月 27 日 公益認定許可証を受領 (京都府庁)
 - 5 月 1 日 法務局に登記書類提出 (京都地方法務局)
 - 5 月 8 日 登記完了書発行 (京都地方法務局)
 - 5 月 12 日 第 542 回研修会および通常総会 (エーザイ会議室)
- 平成 24 年度京放技第 2 回理事会 (総会終了後)
(エーザイ会議室)
- 役員懇親会 (光悦)

(計画)

- 5 月 23 日 法務局に次期理事登記書類提出 (京都地方法務局)
 - 5 月 26 日 和歌山県放射線技師会創立 60 周年記念式典 (アパローム紀ノ国・和歌山)
 - 6 月 1 日 日本放射線技師会創立 65 周年記念式典 (パレスホテル)
 - 6 月 2 日 日本放射線技師会総会 (科学技術館)
 - 6 月 3 日 静脈注射講習会 (日放技事務所)
 - 6 月 9 日 平成 24 年度京放技第 3 回理事会 (京放技会議室)
 - 6 月 10 日 第 47 回京都病院学会 (池坊短期大学)
 - 6 月 19 日 看護協会研修会予定 (京都府看護協会)
 - 6 月 24 日 基礎技術講習「MRI」開催 (京都府立医科大学基礎医学学舎)
 - 7 月 7 日 全地区委員会及びフレッシュ診療放射線技師の集い (セントノーム京都)
- (備考) 各地区的連絡網及び理事連絡網の構築

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】 皿谷理事**

- 3 月末日現在会員数 496 名
- 内訳：正会員 463 名(名誉会員 6 名含む)、賛助会員 29 名(社)、転出 1 名
- 委員会報告
- 4 月対外文書 88 件、発刊文書 6 件
- 新入会 1 名 転入会 2 名の承認

【財務】 武部理事

- 平成 24 年度会費納入状況 4 月末日現在 100 名 (20.6%)
- 平成 23 年末納者 16 名
- 4 月会計収支報告書説明
- 5 月 1 日 財務委員会開催 (京放技事務所)
- 5 月中に平成 23 年度の除籍通知を送付予定

【学術】 原口理事

- 5 月 12 日 第 542 回研修会 (エーザイ会議室)
- 6 月 24 日 日放技基礎技術講習「MRI 検査」予定 (京都府立医科大学基礎医学学舎)
- 7 月 7 日 第 543 回研修会予定 (ホテルセントノーム京都)
- 7 月末 第 544 回研修会夜間開催予定

【編集】 中島理事

- 4 月 16 日 5 月号ニュース編集作業
- 4 月 23 日 5 月号ニュース校正作業
- 5 月 14 日 6 月号ニュース編集作業予定
- 5 月 21 日 6 月号ニュース校正予定

【広報・渉外】 新井理事

- 4 月 9 日 平成 24 年度補助金申請書、平成 23 年度補助金実績書提出
- 5 月 8 日 第 47 回京都病院学会第 4 回実行委員会出席
- 5 月 12 日 広報渉外委員会開催
- 6 月 5 日 第 47 回京都病院学会第 5 回実行委員会予定
- 6 月 9 日 第 47 回京都病院学会準備会予定
- 6 月 10 日 第 47 回京都病院学会開催予定
- 6 月 27 日 第 39 回くらしと健康展第 1 回実行委員会予定
- 6 月 9 日の理事会が病院学会準備会と重なっているため、理事会を早めるよう要請→理事会を午後 3 時からの開催とする
- 日放技からレントゲン週間イベント開催を 11 月に要望されているが、9 月と 10 月に大きなイベントがあり、連続しての開催は困難→9 月の SKY フェスティバルか、10 月のくらしと健康展と同時開催が可能
- JART 会員システムの不具合を日放技の総会で指摘するよう会長と監事に要請

【組織調査】 久保田理事

- 5 月 1 日 新卒者紹介案内を各地区理事にメール送信
- 5 月 8 日 新卒者紹介案内を 8 学校に発送
- 5 月下旬 入会案内と全地区委員会案内、フレッシュ診療放射線技師の集い案内の発送予定
- 7 月 7 日 全地区委員会予定 (ホテルセントノーム京都)

・11 月ごろ 京放技学遊会予定

- ・組織調査委員 4 名の承認
- ・各理事に新入職者の紹介を要請
- ・各地区理事に委員会開催の事前連絡を要請

【厚生】 中川理事

- ・5 月中 フレッシュ診療放射線技師の集い開催の打合せ予定 (ホテルセントノーム京都)
- ・7 月 7 日 フレッシュ診療放射線技師の集い開催予定 (ホテルセントノーム京都)

【情報】 中田理事

- ・4 月 16 日 京都府放射線技師会ホームページ更新
- ・4 月 29 日 京都府放射線技師会ホームページ更新
- ・4 月 30 日 京都府放射線技師会ホームページ更新
- ・5 月 10 日 京都府放射線技師会ホームページ更新

【管理士】 山根理事

- ・4 月 27 日 管理士委員会開催
- ・5 月 アンケート調査集計
- ・5 月 12 日 学術集会の演題登録

【受賞者選考委員会】 河本副会長

- ・厚生労働大臣表彰に轟会長が決定し、6 月 2 日の日放技 65 周年記念式典にて表彰される予定

II. 地区経過報告及び計画に関する件**【北地区】 古谷理事**

- ・4 月 10 日 前理事と引き継ぎ
- ・5 月 7 日 通常総会委任状の提出催促を連絡網にてまわす

【中地区】 椋理事

- ・4 月 26 日 通常総会の出欠はがき投函依頼を連絡網にてまわす
- ・5 月 5 日 はがき未提出者に再度提出を依頼する

【東地区】 平川理事

- ・4 月 9 日 学術、生涯、社会ポイントの履歴確認、新入職者紹介依頼を連絡網にてまわす
- ・5 月 2 日 通常総会資料のホームページからの閲覧、通常総会の出欠はがき投函依頼、新入職者紹介依頼を連絡網にてまわす

・地区委員 5 名の承認

【西地区】 丸山理事

- ・5 月 7 日 通常総会の出欠はがき投函依頼を連絡網にてまわす
- ・5 月～6 月地区委員会開催予定 (真生会向日回生病院会議室)
- ・地区委員 6 名の承認

【南地区】 渡里理事

- ・通常総会出欠はがきの投函依頼を連絡網にてまわす
- ・5 月 16 日 地区委員会開催予定 (宇治徳洲会病院)

【両丹地区】 山添理事

- ・4 月 26 日 地区委員会開催
- ・6 月 16 日 平成 24 年度両丹地区春季研修会予定 (京都府立与謝の海病院)

【西南部地区】 松元理事

- ・4 月 25 日 地区委員会開催
- ・5 月 7 日 通常総会出欠はがきの投函依頼をメールにて確認
- ・6 月 委員会開催予定

III. その他**1) 代表理事選任について (轟会長)**

平成 24 年・25 年度の代表理事をこの理事会にて決定しなければいけない。轟会長を引き続き代表理事に任命することについて中田議長より提案があり、挙手にて満場一致で承認。

2) 抜針講習の指導員講習について (轟会長)

6 月 3 日に日本放射線技師会にて行われる静脈注射講習会へ京都府放射線技師会より 1 名参加する予定。人選は後ほど。

3) 放射線被ばくはコーヒー摂取の害と同等との表現について (北村副会長)

昔は「放射線が人体に及ぼす害はコーヒー摂取のそれと同等」という表現を用いて説明していたが、コーヒーには有益な影響も多々あることがいろいろな研究より明らかになっている。コーヒー協会より日本放射線技師会にこの表現についての再考の要望があり、放射線技師会としては昔のデータでもあるので止めていく方針である。京都府放射線技師会もこの表現を用いて説明してきているが、今後、ホームページや各種パンフレットより削除して行く。

4) 京都府放射線技師会ロゴマークについて (北村副会長)

公益社団法人移行に伴い、名刺、封筒等を新調しなければいけないが、当分は社団法人を公益社団法人と書き換えて使用し、なくなり次第新しくして行く予定である。公益社団法人としてのロゴマークも新調する予定である。現在のロゴマークの作成者に新調の説明を行い、許可をいただく予定である。

5) 他団体講習会の参加費免除について (河本副会長)

高速 X 線 CT 研究会の参加費を平成 24 年度は京都府放射線技師会会員は免除する方針である。今後も他団体と協議し、放射

線技師会の会員であることの利点を強調して行くつもりである。
 次回理事会は、平成 24 年 6 月 9 日(土)15 時より京放技会議室にて開催予定。
 議長に久保田理事、書記に松元理事を予定。
 以上、各議案についてそれぞれ採択し承認され、18 時 15 分に終了。
 (文責 中島)

異動の季節です

勤務先や住所変更がありましたら、速やかに京放技事務所まで TEL または FAX にてご連絡をお願いします。

求人のお知らせ

京都市内で、常勤で診療放射線技師の求人があります。
 詳しくは、京放技ホームページか事務所まで。締切り 6 月 8 日(金)。

▶ 7 月号予告

第 542 回研修会報告	新役員あいさつ
公益法人格取得お祝い	第 3 回理事会報告
会員異動	その他

▶ 6 月以降の京放技活動予定

6 月 24 日(日)	基礎技術講習「MRI」	(京都府立医科大学基礎医学学舎)
7 月 7 日(土)	第 543 回研修会、全地区委員会 フレッシュ診療放射線技師の集い	(ホテルセントノーム京都)
7 月 27 日(金)	第 544 回研修会	(京都テルサ東館)

会 員 異 動

【新入会】

山下 祐平氏 (北 3) 堀川病院

【転入会】

松下 達彦氏 (東 4) 京都大学大学院医学研究科	石川県放射線技師会から
片桐 邦彦氏 (中 5) 京都市立病院	大阪府放射線技師会から

【転出】

植村 晃史氏 (西 5) 亀岡シミズ病院	滋賀県放射線技師会へ
----------------------	------------